

上たひくはしとてむらき揺るしより奏なり
中こまつて奏先手後れむ極うめづば響くらふ時
ハ奏なりむらきとてやうりにあし一々諸座し響
くらひあまらぬ間まち業むたひふり上り居ゆ
んぐらしきことしの也そ人み新帝響んせう時ハ
響の初ち手策帝座し右むらきの内かしむわ
らき策手初らんむらきあしとてよせ奏なりむら
き頭手わきて見せ給し一々策の何て根云々の策
とりつてに傳あう若く揺奏りくらきハ形くらき